

# 北区基本計画 世代別シート

子ども世代  
(~18歳)

## “核家族化により、多世代の大人と関わる機会が少なくなっている、子ども世代”

北区の様々な人と出会い、色々な価値観に触れてほしい。大人になって思い出す、子どもの時代の思い出をたくさん作ってほしい。まちはそんな風に考えています。

### つながりが生まれると

- 学校や年齢を問わない知り合いが増えるかも
- まちでの楽しい思い出が増えるかも



子ども世代

### 子ども世代とまちの これからのツナガリ



まち

- まちに子どもの姿が多く見られるようになり、活気が生まれるかも
- 北区を好きになり、大人になってからも北区に愛着を持ってくれる子どもが増えるかも

### まちはこんなことに取り組みます

子どもに様々な価値観に触れてもらうために、北区の多様な人や場所、歴史、文化等に触れ合う機会をつくります。

### おだ やか

公園などを活用しながら、地域と子どもが関わるができる機会をつくります。

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 公園、寺社等でイベントをするなど地域の資源を活かし、子どもが集まるきっかけをつくります。
- 地藏盆や夏祭りなどで、子どもが企画したことをまちで実現できる環境をつくります。

### すこ やか

子どもたちが多世代と共に安心して過ごすことのできる居場所をつくります。

#### action04：『仲間に出会う活動』

- 子ども食堂などを通じて、子どもが安心して集える地域の居場所を増やします。

### にぎ やか

子どもたちが北区の自然や歴史・文化資源を楽しく学べる地域学習の場をつくります。

#### action07：『歴史文化を紡ぐ活動』

- 北区に住む文化人などが講師となり、生活文化も含めた文化や芸術を分かりやすく紹介したり体験できる講座を親子向けに開催します。

#### action09：『仕事や暮らしに触れる活動』

- 地域企業や農林業など、北区にある身近な職業を体験できる機会をつくります。

ピンポイントコラムや  
イラスト・写真など

# 北区基本計画 世代別シート



“区内4つの大学に北区内外から通う、約4万人の大学生。北区に居ながらも、北区のことを知らない方も多い。”

大学在籍中に、北区の様々な人と交流し、大学での学びを深めてほしい。大学卒業後にいつか北区に住みたいと思ってほしい。まちはそんな風に考えています。

**つながりが生まれると**

- ・色々な世代や分野の人との交流が生まれ、大学内の学び以外の充実した経験ができるかも
- ・地元以外に第二の故郷と思える場所ができるかも

**大学生**

**大学生とまちの  
これからのツナガリ**

**まち**

- ・他府県に北区の魅力を発信できる機会が生まれるかも
- ・将来的に北区に住んでくれる人の増加に繋がるかも

**まちはこんなことに取り組みます** 在学中に北区の様々な人と交流し、北区に愛着を感じてもらうために、大学生と共に取り組む内容を充実させるとともに、北区に住み、働く機会に繋がる情報を伝えます。

**おだやか** 学生と地域が互いに知り、また気軽に参加できる仕組みを検討します

**action01：『地域で交じわる活動』**

- 地蔵盆や夏祭り、学園祭などのイベントに大学生と地域がお互いに参加できる機会をつくります。
- 町内掲示板や大学の広報などを用いて、地域活動や防災情報に触れる機会をつくります。
- 夏祭りや地域のサロンなどにサークル等の発表の機会を設けます。

**action02：『地域で活かす活動』**

- 研究の対象や実践の場として地域を活用してもらうため、学生、大学、地域、企業、行政等の多様な主体が、互いの課題や資源を交換できる場をつくります。

**すこやか** 学外で、持続可能なまちを目指した取組に参加できる機会をつくります。

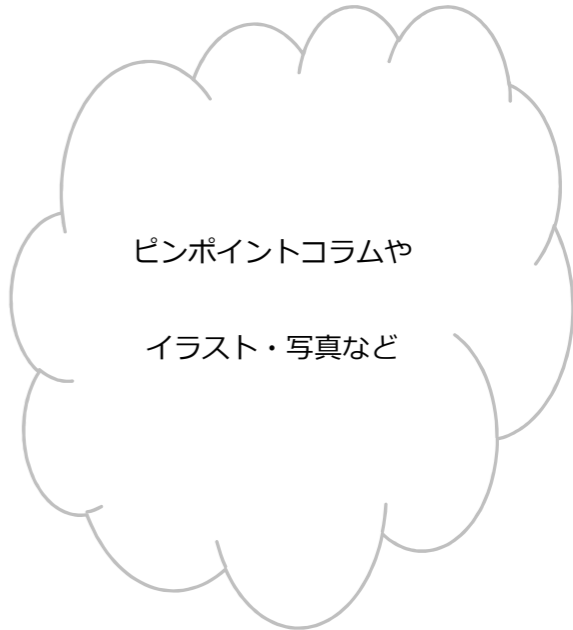
**action06：『自然・環境に触れる活動』**

- 生活に身近な公園や道路等の公共空間を美しく維持するため、次世代を担う世代と共に美化活動を進めます。
- 北山の緑や加茂川の水辺環境等の豊かな自然環境を守る活動を通じ、地域の持続可能性の確保に向けて共に取り組む機会をつくります。

**にぎやか** 北区の元気な事業所やいきいきと働いている人のライフスタイルなどを紹介する機会をつくります。

**action09：『仕事や暮らしに触れる活動』**

- 地域企業や農林業など、北区にある身近な職業を体験する仕組みをつくり、北区への就業につなげます。
- 多様な地域企業やいきいきと働いている人のライフスタイルなどを紹介し、北区内の就職先を伝えます。
- シェアハウスやコワーキングの充実など北区に住み働くための環境づくりを進めます。



若者世代  
(19~34歳)

“就職し、社会での新たな経験を積み重ね、伸び伸びと新しいアイデアを提案できる若者世代”

新たな出会いから生まれるアイデアを、多くの人に共有し、人と人を繋ぐ役割を担ってほしい。  
SNS等新しい社会のツール等を敏感に捉え多世代にも共有してほしい。  
まちはそんな風に考えています。

つながりが生まれると

- 様々な人との繋がりの中で、自分のアイデアを実現する機会が増えるかも
- 自分の得意なことが人のために役立つ経験ができるかも



若者世代とまちの  
これからのツナガリ



- 新しいアイデアを通じて、まちの取組が活性化するかも
- 若い世代の流行を通じて、新しい地域の魅力発信ができるかも

まちはこんなことに取り組みます

流行に敏感な若者が出会い、そこで生まれるアイデアを実現するために、同世代が集える機会をつくり、また、北区ならではのライフスタイルを知る機会をつくりまます。

おだ  
やか

若者のアイデアを地域で共有し実践するための仕組みをつくりまます。

action01：『地域で交じわる活動』

- 若者向けの生活情報を SNS や各種メディアを活用して発信します。
- 学区の夏祭りなどで、若者のアイデアや企画を実現できる環境をつくりまます。
- 地域への愛着の基礎となる、同級生の繋がりやの継続や、趣味や興味を通じた新たな繋がりなどを応援します。

action02：『地域で活かす活動』

- 地域でこんなことしたい！を起点に、アイデアを出し、実践につなげる機会をつくりまます。

すこ  
やか

若者が安心して過ごすことのできる居場所をつくりまます。

action04：『仲間に出会う活動』

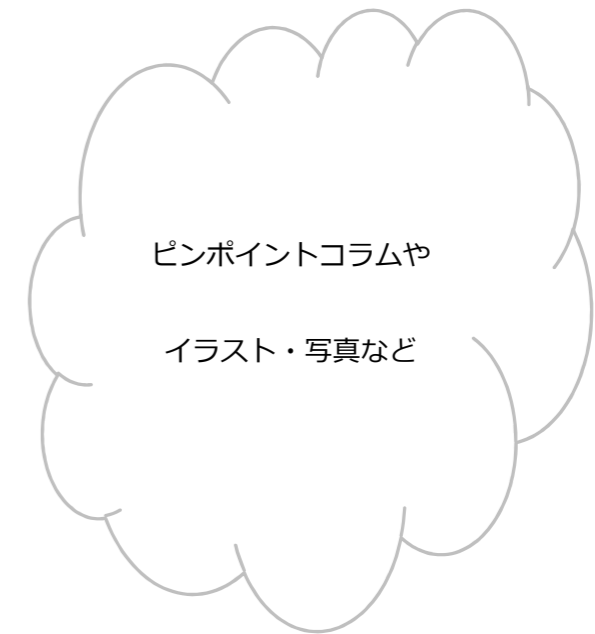
- 北青少年活動センター等若者が安心して過ごせる居場所や活動を増やします。

にぎ  
やか

北区に住み、働く人の暮らし方や仕事を紹介する機会をつくりまます。

action09：『仕事や暮らしに触れる活動』

- 地域企業や農林業など、北区にある身近な職業を知る機会をつくりまます。
- 北区内の多様な事業所や北区内でいきいきと働いている人のライフスタイルなどを紹介し、北区内の就職先候補を増やします。



# 北区基本計画 世代別シート

子育てする人

“子育てに関わる新たな経験を通じて、困りごとや悩み事が増え、なかなか余裕が持てない子育て中の方々“

悩みや困りごとを抱え込まず、まちにある居場所を活用するなど、まちを頼ってほしい。  
子育ての喜びやしんどさを多くの人に伝えてしてほしい。  
まちはそんな風に考えています。

## つながりが生まれると

- 子育ての悩みや困りごとなどが共有できる仲間が増えるかも
- 同じような悩みごとを持っている人の悩みを解消できるかも



子育てする人

子育て世代とまちの  
これからのツナガリ



- 子育て中の人を対象にした様々なイベントに来てくれる人が増えるかも
- 子どもが増えて、まちに活気が生まれるかも

## まちはこんなことに取り組みます

子育てする人が悩みを共有でき、集えるような場所を増やすとともに、まちに参加しやすくなる環境をつくりま

### おだ やか

子どもを連れて地域活動に参加できる環境をつくりま

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 急な用事への対応や息抜きの機会を確保できるよう、一時預かりなど地域で子育てをサポートする仕組みを増やします。
- 初めての人も地域の様々な行事に参加しやすいよう、既存の地域活動の内容を分かりやすく発信します。

- 時間短縮や託児スペースを設置するなど、地域の会議や活動などに親子でも参加しやすい工夫をします。

### にぎ やか

自然や歴史・文化資源を  
楽しく学べる場をつくりま

#### action07：『歴史文化を紡ぐ活動』

- 北区に住む文化人などが講師となり、生活文化も含めた文化や芸術を分かりやすく紹介したり体験できる講座を親子向けに開催します。

### すこ やか

子育てなどの悩みを共有できる機会や、持続可能なまち  
について考える機会をつくりま

#### action05：『地域で支え合う活動』

- 子育てによる不安や悩みを和らげる交流の機会やネットワークづくりを進めます。

#### action06：『自然・環境に触れる活動』

- 大学や自然活動団体等と連携した、子どもが学べる生き物観察会、昆虫採集教室などを開催します。
- 鴨川や山間部などの豊かな自然を、親子で体験し自然の大切さを学べる教室やイベント等を実施します。

ピンポイントコラムや

イラスト・写真など

# 北区基本計画 世代別シート

働き世代  
(35歳~59歳)

## “社会での経験を積み重ね、忙しくも様々なスキルや趣味、特技などを持つ働き世代”

仕事や家庭に忙しく余裕がない中でも若手世代を育て、同世代とも連携してほしい。  
仕事を退職してからの過ごし方のヒントを見つけてほしい。  
まちはそんな風に考えています。

### つながりが生まれると

- ・まちでの活動を通じて、仕事のストレスから解放され、楽しく過ごせる時間ができるかも
- ・自分の得意なことが人のために役立つ経験ができるかも



### 働き世代とまちの これからのツナガリ



- ・将来的に、まちに関わってくれるまちづくりの仲間が増えるかも
- ・住んでいる地域で仲間の輪が広がるかも

### まちはこんなことに取り組みます

退職してからの充実した生活のために、楽しみながら関わることが出来る仕事以外のコミュニティを提案します。

### おだやか

これまでに培われてきた多様な経験やスキルをまちづくりや社会貢献につなげる仕組みをつくります。

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 地域の会議や活動などの時間短縮や役割の分散など地域活動への負担を軽減し、参加しやすい環境をつくります。
- OSNS や各種メディアを活用し、地域の文化やまちづくりなどに関する情報を分かりやすく発信します。

#### action02：『地域で活かす活動』

- 趣味や特技を活かし、楽しみながら地域課題解決を図るような、気軽に参加できるまちづくり活動を推進します。
- 働き世代が関わる地域企業が社業を通じて地域と共に発展していけるよう、連携を進めます。

### すこやか

楽しく健康であり続けるために、まちでの学びや交流を育む機会を増やします。

#### action04：『仲間に出会う活動』

- 大学や文化施設等での講座やイベントを通じ、生涯にわたる学びや交流の機会をつくります。

### にぎやか

北区に住み、働く人の暮らし方や仕事を知る機会を増やします。

#### action09：『仕事や暮らしに触れる活動』

- 地域企業や農林業など、北区にある身近な職業を知り、視野を広げる機会をつくります。

ピンポイントコラムや

イラスト・写真など

# 北区基本計画 世代別シート

前期高齢者  
(60~75歳)

“仕事や子育ても一段落つき、自分のために使う時間が増えてくる一方で、介護などの悩み事もある前期高齢者世代“

これから先の健康な生活のためにしっかりと体力を付けてほしい。生活のゆとりの時間をまちづくり活動に使ってほしい。  
まちはそんな風に考えています。

## つながりが生まれると

- 健康で生き生きとした生活が送れるかも
- 自分の得意なことが人のために役立つ経験ができるかも



前期高齢者世代とまちの  
これからのツナガリ



- 北区で趣味や特技を楽しむ元気な高齢者が増えて、地域がより元気になるかも
- まちづくりの仲間が増え、まちの活動が充実するかも

まちはこんなことに取り組みます

退職後の充実した時間を健康的に過ごしてもらうために、これまでの社会での経験や特技を活かしてもらえる機会をつくれます。

おだ  
やか

地域活動に関する豊富な知識や経験を次世代に伝える機会をつくれます。

### action02：『地域で活かす活動』

- 永年にわたる社会での経験や趣味、特技を活かせるよう、NPO・ボランティア団体の活動や地域活動に参加したくなるようなプログラムや仕組みをつくれます。
- 地域活動への経験を次の世代に伝えるためのサポートを行います。

すこ  
やか

多世代で対話する機会をつくれます。

### action05：『地域で支え合う活動』

- 介護等の不安や悩みを和らげる交流の機会やネットワークづくりを進めます。
- 孤食の解消を目指した多世代が集う居場所(みんな食堂)を増やします。

### action03：『災いから守る活動』

- 地形や危険箇所など、地域に長く住み続けていることで知りえる情報を集積し、地域の防災力を高めます。

にぎ  
やか

これまでの経験や地域に根付く歴史・文化を次世代に伝える機会をつくれます。

### action07：『歴史文化を紡ぐ活動』

- 自身の永年にわたる経験や地域に根付く歴史・文化を次世代に伝える機会をつくれます。

ピンポイントコラムや

イラスト・写真など

# 北区基本計画 世代別シート

後期高齢者  
75歳以上

“健康面への不安から、他人との接点が少なくなる人も多い、後期高齢者世代。”

心身の健康のために、多くの人と関わる機会を持ってほしい。  
有事の際に、本人も家族も安心して過ごせるように、ご近所の方と交流する機会を増やしてほしい。  
まちはそんな風に考えています。

## つながりが生まれると

- ・外出や人付き合いが増えて、生活がより楽しくなるかも
- ・もしもの時（災害時など）の備えが地域と協力してできるかも



後期高齢者

後期高齢者世代とまちの  
これからのツナガリ



まち

- ・元気に暮らす高齢者が増えてまちに活気が出るかも
- ・災害時に円滑な避難行動ができるようになり、まちの防災性が高まるかも

## まちはこんなことに取り組みます

心身の健康のために多くの人と関わってもらい、まちで安心して暮らしてもらうために、外出してもらうきっかけづくりや災害等の有事の際にも安心できる体制をつくります。

### おだやか

住み慣れた地域で暮らし続けることができるようサポートを充実します。

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 外出する機会が減ってしまった高齢者が、近所で外出したくなるきっかけづくりや、安心して外出できる環境をつくります。
- ライン講座を開催するなど、スマートフォン等の使用を通じて、家族や地域との交流の機会を増やします。

#### action03：『災いから守る活動』

- 身体が不自由な人などが、災害時でも安心して避難生活を送るための避難所の備えを充実します。
- 災害時の情報が伝わりにくい高齢者の方が安心して避難できるような連絡体制を構築します。

### すこやか

地域の身近な場所で、元気に暮らし続けるきっかけづくりを行います。

#### action 05：『地域で支え合う活動』

- 孤食の解消を目指した多世代が集う居場所（みんな食堂）を増やします。
- 気軽に通える場所で、スポーツや文化活動を通じた交流の機会を増やすなど、地域に安心できる居場所を増やします。

### にぎやか

これまでの経験や地域に根付く歴史・文化を次の世代に伝える機会をつくります。

#### action07：『歴史文化を紡ぐ活動』

- 自身の永年にわたる経験や地域に根付く歴史・文化を次世代に伝える機会をつくります。

ピンポイントコラムや

イラスト・写真など

# 北区基本計画 世代別シート



## “街中から30分、豊かな自然に囲まれながら、急激な人口減少が進む北山三学区”

地域外に北山の魅力を発信してほしい。地域の外に出ている身内に地域に帰る機会をたくさん持ってほしい。  
まちはそんな風に考えています。

### つながりが生まれると

- 北山以外の人との交流が増え、関係人口が増えるかも
- 大学等地域外の人や地域外に出られた身内の人と共に新たな地域活動が生まれるかも



北山に暮らす人とまちの  
これからのツナガリ



- 豊かな自然や親切な地域コミュニティの中で新たなライフスタイルが見つかるかも
- 身近なエリアで地域のまちおこしに協力する機会が増えるかも

### まちはこんなことに取り組みます

地域外との人の関わりが円滑に行えるように、三学区へ足を運ぶ機会を創出し、地域の魅力を発信します。

### おだやか

地域外の人と関わりながら、改めて地域の良さを実感してもらう機会をつくります。

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 大学生等地域外の人に参加しやすいイベントなどを実施し、関係人口を増やします。
- 地域外に住んでいる家族に地域の様々な情報を共有し、交流や参加の機会を増やします。

### すこやか

豊かな自然環境をまちの財産として大切に  
守り育てるまちづくりを進めます。

#### action06：『自然・環境に触れる活動』

- 大学や自然活動団体等と連携するなど、自然と人の関わりや山村の暮らしを学び、体験できるようなイベントを実施します。
- 休校中の学校や、地域内にある拠点を活用し、自然体験学習の機会をつくります。

### にぎやか

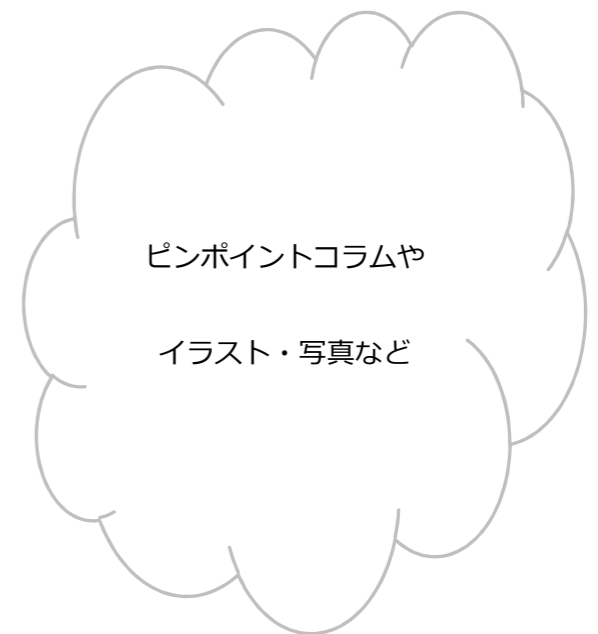
山間部の暮らしの様々な側面を共有し、地域の持続可能性の確保に向けて取り組みます。

#### action08：『違いを知る活動』

- 地域住民にとって関心が高い、防災やコミュニティ活性化などの情報について、地域を越えた情報交換の機会をつくります。

#### action09：『仕事や暮らしに触れる活動』

- 空き家や休耕田・山林の新たな可能性を検討し、移住者の受け入れを促進します。
- 地域の持続可能性の確保に向けて、林業を核としながら、豊かな自然を活かした産業の活性化に取り組みます。
- 自然と共存したライフスタイルなど山間部で実現できる地域の魅力を発信します。





# 北区基本計画 世代別シート

障害のある人

“障害について人に共有する機会が少なく、苦労することがありつつも、様々な課題を乗り越えて暮らす障害のある方々”

障害のある人のこと（暮らし方、困りごとなど）をみんなと一緒に考えたい。  
障害を持っていても、不安なく生活してもらえるよう、ご近所の方との交流の機会を増やしてほしい。  
まちはそんな風に考えています。

## つながりが生まれると

- ・障害のある人への理解が進み、生活しやすくなるかも
- ・ちょっとしたときに助けてくれる人が増えるかも



障害のある人とまちの  
これからのツナガリ



- ・障害のある人への配慮を通じて、誰もが住みやすいまちになるかも
- ・災害時に円滑な避難行動ができるようになり、まちの防災性が高まるかも

## まちはこんなことに取り組みます

障害のある人が抱える生活の中での不安が少なくなるように、様々な機会を通じて交流を生み、地域での対話の機会を増やします。

### おだやか

災害時に障害に対応した避難ができるように平常時から準備を進めます。

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 日々の生活の中で、地域に住んでいる障害のある人に気軽に話しかけ、サポートができる雰囲気をつくれます。
- 障害のある人が学区の夏祭りや運動会、学園祭等へ参画しやすい環境を整えます。

#### action03：『災いから守る活動』

- 障害のある人の避難行動や避難生活に対応できるように、障害のある人も参画した防災計画づくりや防災訓練を実施します。
- 障害のある人が多く参加されるイベントに、防災ブースを設置します。

### すこやか

障害のある人への理解を深めながら、誰もが安心して生活できる環境をつくります。

#### action05：『地域で支え合う活動』

- 障害者施設と地域が連携し、障害のある人が地域活動に参画できる環境を整えます。
- 障害のある人の家族の不安や悩み等を和らげる交流の機会やネットワークづくりを進めます。

### にぎやか

障害や障害のある人を知る機会をつくります。

#### action08：『違いを知る活動』

- 京都ライトハウスや授産所、京都府立盲学校等の取組や、障害のある人の活躍等を知る機会を増やします。

ピンポイントコラムや

イラスト・写真など

# 北区基本計画 世代別シート

外国から来た人

“観光や仕事、留学などで言葉や文化の違う日本に来られた外国の方々”

北区で過ごす時間を通じて、日本を好きになってほしい。外国から来た人の文化に触れたい。まちはそんな風に考えています。

## つながりが生まれると

- 自分の国自国以外にまた行きたいと思える場所が増えるかも
- 異なる国の地元の人や文化をよりよく知れる機会が増えるかも



外国から来た人

外国から来た人とまちな  
これからのツナガリ



まち

- 海外に向けて、まちの魅力を発信できるかも
- 外国から来られた方との交流で、異なる国の文化を知ることができ、地域内に通訳できる人が見つかるかも

## まちはこんなことに取り組みます

北区ファンを増やすとともに、日本と外国の相互の文化を知る機会をつくるために、外国から来た人が参加できるイベント等を開催し、また、コミュニケーションをスムーズに行える工夫をします。

### おだやか

北区での滞在や暮らしを快適で豊かにするためのネットワークづくりを進めます。

#### action01：『地域で交じわる活動』

- 地域に住む外国から来た人等が困りごとを気軽に相談できるように、外国語を話せる住民情報を共有します。
- 地域に住む外国人同士のネットワークづくりをサポートします。

#### action03：『災いから守る活動』

- 避難場所はもとより、災害時の対応を分かりやすく外国から来た人に伝えます。

### すこやか

北区の魅力を感じながら楽しく過ごしてもらえる取組を進めます。

#### action05：『地域で支え合う活動』

- 大学や地域企業などと連携し、外国から来た人が、地域の祭りやイベントなどへ参加しやすくするための工夫や仕掛けをつくりま

### にぎやか

北区を知ってもらうだけでなく、外国の文化にも触れる機会をつくりま

#### action08：『違いを知る活動』

- 大学、日本語学校、地域企業など外国から来た人が通う施設と連携しながら、日本と外国の文化をお互いに紹介するような機会をつくり、異文化交流を進めます。

ピンポイントコラムや

イラスト・写真など